

小児がん拠点病院事業
小児がん相談室WG
主催

AYA世代がん患者の現状と 課題を学ぼう



第2回

- ① 「がん治療が生殖・妊孕機能に与える影響」
- ② 性腺の基礎の「き」

日時 令和元年12月2日(月) 17:45~

場所 L棟3階 大会議室

講師 ① 血液腫瘍科 川口晃司先生

② 内分泌代謝科 上松あゆ美先生

AYA (Adolescent and Young Adult+: 思春期~若年成人) 世代のがん患者のトータルサポートは、小児がん領域でも必須です。

今回は、AYA世代がん患者について考える学習会の第2弾として、がん治療が生殖・妊孕機能にどのような影響を与えるかについて、血液腫瘍科の川口先生に講演いただき、生殖・妊孕機能に関連する内分泌的合併症や性腺機能低下症治療について、ごくごく基礎的な内容をわかりやすく、上松先生に講演していただきます。

患者さまやご家族からの不安や疑問の声も多い「赤ちゃんができにくくなるって本当ですか?」について、学んでみませんか?